

旧警戒区域の宿泊業者が多くの支援を受けて事業再開 ～『ホテル叶や』での再出発～

【 福島県南相馬市原町区金沢地区 】

名 称 : ホテル叶や
所 在 地 : 福島県南相馬市原町区大字金沢字物見山131番2 他
種 別 : 仮設宿泊施設
延床面積 : 1,906㎡
入 居 者 : 宿泊業
区 画 数 : 126区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て6棟
事業開始 : 平成24年4月27日
完 成 : 平成24年8月10日
供用開始 : 平成24年8月10日

福島県南相馬市は、福島第一原子力発電所事故により、市の大部分が警戒区域及び緊急時避難準備区域に設定され、市民が避難した。平成24年4月16日に旧警戒区域が避難指示解除準備区域に見直された。

南相馬市は、除染作業やインフラの復旧工事を早期に完了させるためには震災の影響で休業に追い込まれ不足している宿泊施設の確保が不可欠として、旧警戒区域で宿泊業を営んでいた事業者からの事業再開の要望を受け、中小機構に仮設宿泊施設の整備を要望した。

この仮設宿泊施設は、旧警戒区域で被災した旅館業を中心に、新たに設立した株式会社が運営主体となって営業を行っている。

仮設施設の建設期間中には、新規雇用された従業員を被害の少なかったホテルが受け入れて研修を行うなど、市内同業者からさまざまな支援を受けての事業再開となった。

